

第24回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 開催要項

1. 名 称

第24回ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会

2. 目 的

全国のデフバレーボール選手が技を競い、心身の鍛錬と連携、協調の精神を養い、デフバレーボールの健全な普及を図り、聴覚障がい者自身の自立と積極的な社会参加を促進し、あわせてデフスポーツに対する正しい理解を深めることを目的とする。

3. 開催期間

令和5年 2月24日（金） ～ 令和5年 2月26日（日）

大会1日目 15時～16時 代表者会議（状況によりweb会議も検討します）

大会2日目 9時～17時 予選リーグ

大会3日目 9時～17時 決勝トーナメント戦・交流戦・表彰式

4. 会 場

川崎市とどろきアリーナ

5. 主 催

一般社団法人日本デフバレーボール協会（以下 JDVA略記）

6. 共 催

川崎市・公益財団法人川崎市スポーツ協会

7. 主 管

第24回ジャパンデフバレーボールカップ 川崎大会実行委員会

8. 競技主管

JDVA大会運営部・一般財団法人 神奈川県バレーボール協会・川崎市バレーボール協会

9. 後 援（未定）

川崎市教育委員会・川崎市障害者スポーツ協会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会・一般財団法人全日本ろうあ連盟

10. 協 賛（未定）

大塚製薬株式会社・日本福祉予防医療協会・オンヨネ株式会社・ファイテン株式会社・セノー株式会社・ユニカ食品株式会社

11. 協力団体・企業（未定）

富士ソフト企画株式会社・株式会社ケイアイピー

12. 参加資格

1. 選手は聴覚障がい者で、中学生以上（令和4年4月1日現在）であること。
2. 聴者はスタッフ（監督・コーチ・マネージャー等）として参加できる。
3. 大会2週間前から当日までの、体温測定の記録提出に同意すること。
新型コロナワクチン接種証明書（新型コロナワクチン予防接種済証でもOK）または、PCR検査・抗原検査を受け陰性証明書を提出すること。

13. 競技規則

1. 当年度の公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定5号球カラーボールを使用する。
（男女ともミカサを使用する）
3. ネットの高さは男子（2m43cm）、女子（2m24cm）とする。

14. チーム構成

1. 1チームの人数は、監督・コーチ含むスタッフ4名、選手14名以内、計18名以内とする。
2. 12名を超える選手構成になる場合、リベロは必ず2名登録しなければならない。
3. 監督、コーチまたはスタッフが選手を兼ねる場合は、選手登録名簿に記載しておくこと。

15. 競技方法

全試合3セットマッチとし、3セット目は15点を上限とする。

※試合形式については、主催者側で決定する。

※促進ルール等については、競技実施要項に従い代表者会議で説明を行う。

16. 組合せ

本大会の組合せは、大会実行委員会において、競技委員長立会いの下で適正に行う。

※ 1月下旬にJDVAホームページ (<http://www.jdva.jp/>) 上で周知するとともに、チーム代表者にはメールで通知する。

17. 表彰

表彰は次のとおりとする。

〈団体〉

| 成績 | 表彰内容 |
|--------|--------------------|
| 優勝チーム | チームに賞状，選手全員に金メダル授与 |
| 準優勝チーム | チームに賞状，選手全員に銀メダル授与 |
| 第3位チーム | チームに賞状，選手全員に銅メダル授与 |

※ 表彰式は試合直後に行う。

〈個人〉

| 成績 | 表彰内容 |
|----------|------------------------|
| MVP | 表彰選手に賞状授与 |
| ベストプレイヤー | WS・MB・OP・S・L各表彰選手に賞状授与 |
| 最優秀監督賞 | 表彰監督に賞状授与 |

18. その他

大会参加申し込み、参加費、新型コロナウイルス対策に関しては別途、ガイダンスに従い申し込むこと。